学校番号	１１５

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年	３年
類型等	共通						
使用教科書	「精選　現代文Ｂ　新訂版」　（大修館書店）						
副教材等	「三訂版　現代文　マーク完答２４」尚文出版・ 「大学入試　国語頻出問題１２００」・「読む！問題集３　存在　評論」明治書院 「新現代文単語」いいずな書店・「読む！問題集２　知　評論」明治書院 「読む！問題集　小説」明治書院・「ＬＴ現代文３」浜島書店 「熟語を音訓から学ぶ新版品詞別頻出漢字マスター３０００」尚文出版 「新版四訂新総合国語便覧」第一学習社大学入試国語頻出問題 1200（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では、１・２年生時に身につけたことを更に発展させた内容の授業を行います。具体的には、文章読解、表現、国語常識の習得等を通して、皆さんの読む力、聞く力、書く力、話す力、考える力を高めていきます。
・小説、評論等様々な文章を学習することで、短時間で文章を読み解くことができるようにしよう。また、学習した内容についての感想や意見などを持ち、それを文章に表したり口頭発表したりする力を身につけてください。
・漢字や語彙、文学史、修辞法等の知識を得ることで、今後の学習に活かすだけでなく、社会人としての常識を身につけてください。
・予習として出された課題は必ず取り組み授業に臨んでください。また授業書内容をノートにとることで、まとめる力もつけてください。
・定期考査だけでなく、普段の小テストや課題にも力をいれて学習してください。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを、まとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	近代以降の文章を適確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	現代使われている言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。文学作品に関する教養を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	1 評論一 倫理と心理	・「贈り物」としての ノブレス・オブリージュ	○	○		◎	○	a「ノブレス・オブリージュ」という言葉の本来の意味と、筆者の考えを的確に把握し、自分自身の問題としてとらえ直し、自己を見直す。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） d,e ノート ・定期考査
1		・こころは見える？	○	○	○	◎	○	a 発想の転換から導かれる論理展開を正確に理解する。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
1	2 小説一 虚構と象徴	・赤い繭	○	○		◎	○	a 描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 d 反リアリズム小説の面白さを味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） d,e ノート ・定期考査
1		・美神	○	○	○	◎	○	a 登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握する。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 物語の展開を理解し、小説のおもしろさを味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
1	3 評論二 文化と美	・実体の美と状況の美	○		○	◎	○	a「実体の美」と「状況の美」のそれぞれの特徴をたどりながら、日本人の美意識について考える。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
1		・心に「海」を持って	○	○	○	◎	○	a 文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、国際社会と日本とのかかわり方について考える。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
1	4 随想 思いを伝える	・昔の光	○	○		◎	○	a 筆者の感性に感応しながら、その発想や表現の特色を理解しつつ、格調高い文章をしっかり読む姿勢を身につける。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 d 随想の魅力を味わいながら、読み取ったことを参考に自分の考えを深める。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） d,e ノート ・定期考査
1		・浄瑠璃寺の春	○	○	○	◎	○	a 時間や場所の変化にともなう「僕」の心の動きを捉え、文学的随想の世界を味わう。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 文体の特徴や文学的随想らしい作品構成上の配慮に気づき、自ら表現する際の参考とする。 d 随想の魅力を味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
2	5 評論三 社会を	・政治を支える心構え	○	○	○	◎	○	a 文章の構成や展開を的確に捉え、政治を支える心構えについて考えながら、将来の社会を担う人間としての自覚をもつ。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査

2	担う	・「である」ことと「する」こと	○		○	◎	○	a 文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。 c 日本の「近代」のあり方について考える。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2	6 小説二こころに触れる	・檸檬	○		○	◎	○	a 登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握する。 c 檸檬の描写、内的感覚をとらえ、表現を読みまとめる。 d 詩的感受性・幻想性をとらえ、心理のドラマを通して美的真実について、考えを深める。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2		・待つ	○	○	○	◎	○	a 登場人物の複雑な心理を読み取り、作者が何を描こうとしたのかを考える。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 物語の展開を理解し、小説のおもしろさを味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2	7 評論四言語と世界	・人を指す言葉―― 自称詞・対称詞・他称詞	○		○	◎	○	a 日本語に関する論証の展開、結論を正しくとらえる。 c 自称詞・対称詞・他称詞以外の人を指す言葉にも目を向けて日本語に関して学んだことをまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2		・猫は後悔するか	○		○	◎	○	a 言葉と世界の成り立ちの関係を説く哲学的な課題を読み解く。 c 抽象度の高い論理を理解しまとめる。 d 評論に多用されている表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2	8 短歌・俳句ことばを味わう	・短歌　十三首	○		○	◎	○	a 短歌独特の表現を学習し、基本的な鑑賞の態度、方法を身につける。 c 歌人個々の特色を明らかにしてまとめる。 d 短歌の特色を理解し味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
2		・俳句　十五句	○		○	◎	○	a 俳句独特の表現を学習し、基本的な鑑賞の態度、方法を身につける。 c 俳人個々の特色を明らかにしてまとめる。 d 俳句の特色を理解し味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
3	9 評論五生命と環境	・生物多様性の恩恵	○	○	○	◎	○	a 生物や自然から受けている恩恵と人間の技術とのかかわりを理解し、現代社会における問題について自分自身の考えをもつ。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査
3		・地球システムの中の人間	○		○	◎	○	a 文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。 c 生態系のとらえ方について理解し、世界観、自然観などについて考えを深めまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート・定期考査

3	10 小説三名作を読む三	・舞姫	○	○	○	◎	○	a 描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 c 日本の近代と個人の生き方との関係について考える。 d 時代背景をふまえた上で物語の展開を読み味わう。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査
	11 評論六時間と歴史	・無常ということ	○	○		◎	○	a 文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。 b 本文を音読する。音読を聞き、内容を把握する。 d 歴史や古典に言及した筆者の態度を検討し、現代人批判について考える。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a,b 観察（発言・発表） d,e ノート ・定期考査
3		・日本文化の三つの時間	○		○	◎	○	a 日本文化における時間に関しての、筆者の考えを的確に理解し、ものの見方や考え方を深める。 c 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深め文章にまとめる。 d 評論に多用される表現を理解する。 e 漢字や語句、文体の特色を理解する。	a 観察（発言・発表） c,d,e ノート ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c：書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。